

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)府中アイセンター新築工事	階数	地上3F
建設地	大阪府和泉市	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	46人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,650時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年5月 予定	評価の実施日	2018年8月21日
敷地面積	2,214㎡	作成者	有谷友孝
建築面積	799㎡	確認日	2018年8月31日
延床面積	2,283㎡	確認者	有谷友孝



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 98% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③上記+②以外の 98% (92 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

④上記+ 98% (138 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 2.9

Q2 サービス性能: 3.1

Q3 室外環境(敷地内): 3.1

LR1 エネルギー: 2.8

LR2 資源・マテリアル: 3.2

LR3 敷地外環境: 2.8

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.9

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.9

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.8

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	LED照明や節水機器等と利用するなど設備システムの高効率化に配慮している。	その他 0
Q1 室内環境	間口の広い開口を設けるなど、自然採光による快適な室内環境となるよう配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 建物外部には視線を遮るような密集した植栽配置とせず、防犯性に配慮している。
LR1 エネルギー	LED照明や節水機器等と利用するなど設備システムの高効率化に配慮している。	LR3 敷地外環境 屋上設備機器置場に遮音と目隠しのため壁を設置するなど、周辺環境へ配慮している。
Q2 サービス性能	平面計画にゆとりを持たせた計画とし、快適性の向上を図った。	
LR2 資源・マテリアル	節水機器を用いるなど水資源の保護を図っている。ノンフロン断熱材を採用するなど、汚染物質含有材料の使用を回避している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0072

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)府中アイセンター新築工事					
		建設地	大阪府和泉市肥子町一丁目 1202-1 他					
		用途/区分	病院					
【評価結果】		CASBEE 総合評価					B+	
①	CO2削減					3		
②	みどり・ヒート アイランド対策					2		
③	建物の断熱性					5		
④	エネルギー削減					2		
⑤	自然エネルギー直接利用					—		
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.0	3	
② みどり・ヒートアイランド対策								
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
③ 建物外皮の熱負荷抑制		CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	5	
④ 設備システムの高効率化		CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				2.1	2	
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称	考慮事項					
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								